

- 問1 北海道の北東部に位置するオホーツク海沿岸では、冬の時期に大陸から海面を漂流してくる氷の塊が見られます。地域の貴重な自然観光資源としても活用されているこの現象の名称を選びなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. オホーツク海で見られる有珠山の火山灰      2. 太平洋で見られる流氷      3. オホーツク海で見られる流氷      4. 日本海で見られるマリモ
- 問2 冬の北海道において、シベリア沿岸で凍結した海水が潮の流れに乗ってオホーツク海沿岸へと押し寄せる現象を何といいますか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 濃霧      2. 流氷      3. 季節風      4. 潮汐
- 問3 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷について、その発生と移動の背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. 北極海から流れ出した巨大な氷の塊が、親潮（千島海流）に乗って南下し、北海道の太平洋側に接岸する。
2. アラスカ沿岸で発達した流氷が、偏西風の影響を受けて東から西へと移動し、北海道の知床半島周辺に漂着する。
3. シベリアからの強い寒気によって凍った海水が、風や海流の影響を受けて南下し、北海道の沿岸に到達する。
4. 日本海側の対馬海流が強い寒気で冷やされることで氷が発生し、北西の季節風によって北海道の北部に押し寄せられる。
- 問4 北海道東部に突き出した半島に位置し、海と陸のつながりによる独特の生態系が評価され、2005年にユネスコの世界遺産（自然遺産）に登録された場所はどこですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 白神山地      2. 屋久島      3. 知床      4. 小笠原諸島
- 問5 北海道の道東、太平洋沿岸に位置する釧路市周辺の夏季の気候について、気温が上がりにくい理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい風が、山地にぶつかることで上昇気流となり、内陸部に大量の降雨をもたらすため。
2. 南東から吹く湿った季節風が、寒流である親潮の影響を受けて冷やされ、霧が発生して日照を遮るため。
3. 北西から吹く乾いた季節風が、大雪山系を越える際にフェーン現象を引き起こし、雲を消し去ってしまうため。
4. 周囲を高い山々に囲まれた盆地特有の地形により、夜間に冷え込んだ空気が日中も地表付近に滞留し続けるため。
- 問6 北海道の工業において、食料品工業が製造品出荷額の約3割を占める最大の製造業部門となっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 原材料を海外から輸入し、消費地である関東地方に近い港湾部で加工・輸送するのに適しているため
2. 高度な技術力を持つ労働力が集中しており、自動車や精密機械などの組み立て工場が密集しているため
3. 広大な土地や豊かな海から得られる農水産資源が豊富であり、原材料の調達が容易であるため
4. 電力供給が安定しており、大規模な電力を必要とする金属の精錬や基礎化学品の製造に向いているため
- 問7 北海道の日本海側から太平洋側にかけての地形断面図を分析したとき、中央部の険しい山地を挟んで西側と東側に位置する平野の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
1. 西側に根釧台地、東側に十勝平野      2. 西側に石狩平野、東側に十勝平野      3. 西側に石狩平野、東側に根釧台地      4. 西側に十勝平野、東側に石狩平野
- 問8 北海道のニセコ町における産業と観光の特徴に関する説明として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
1. 冬場にスキー客を中心とする外国人観光客が多く訪れ、就業者割合では農業が最も高い割合を占めている。
2. 夏場に避暑客を中心とする外国人観光客が多く訪れ、就業者割合では農業が最も高い割合を占めている。
3. 夏場に避暑客を中心とする外国人観光客が多く訪れ、就業者割合では飲食業や宿泊業が最も高い割合を占めている。
4. 冬場にスキー客を中心とする外国人観光客が多く訪れ、就業者割合では飲食業や宿泊業が最も高い割合を占めている。
- 問9 日本を七つの地方に区分した統計において、北海道地方の耕地面積は約115万ヘクタールと他の地方を大きく上回っており、農家一戸あたりの耕地面積が非常に広いという特徴があります。このような土地条件を背景に発展した、北海道の農業の形態として最も適切なものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 大都市の近郊で行われる施設園芸農業
2. 大型機械を活用した大規模な経営農業
3. 平地が少ないため斜面を利用して行われる段々畑での農業
4. 狭い土地に多くの労働力を投入する集約的な農業
- 問10 北海道の産業構造の特徴について、市町村別の就業者割合をまとめた資料によると、道東や道南の広い範囲を含め、多くの地域で共通して高い水準にある産業分類があります。商業や観光業、医療・福祉といったサービス業を含むこの産業分類として、正しい名称を選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 先端技術や情報通信を主体とする第四次産業
2. 商業やサービス業を主体とする第三次産業
3. 製造業や建設業を主体とする第二次産業
4. 農林水産業を主体とする第一次産業
- 問11 北海道では、サケの稚魚を人工的に育ててから川へ放流する取り組みが盛んに行われています。このような、自然の再生産能力を補い、水産資源を維持・増大させるために行われる「栽培漁業」の仕組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
1. 卵からかえした稚魚を、自力で生き抜く力がつくまで育ててから放流し、成長後に漁獲する。
2. 大型の漁船を用いて遠くの公海まで出向き、回遊している魚を網で一度に大量に漁獲する。
3. 海の一部を網などで囲った生け簀（いけす）の中で、稚魚から成魚になるまで餌を与えて育てる。
4. 海岸近くの浅瀬に産卵場所を人工的に作り、自然に卵が孵化して育つのを待ってから漁獲する。
- 問12 かつての北海道中央部に広がる平野で見られた、低温のために枯れた植物が十分に分解されないまま積み重なってできた、排水の悪い湿地帯を何と呼びますか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 泥炭地      2. シラス台地      3. カルスト地形      4. 干拓地
- 問13 北海道の農業では、1経営体あたりの経営耕地面積が約30.6ヘクタールと全国平均の約14倍に達する大規模な経営が行われています。一方で、自営農業従事者に占める65歳以上の割合が増加し、総農家数が減少しているという課題があります。このような背景から導入が進められている、ロボット技術やICTを活用した「スマート農業」の主な目的として最も適切な説明はどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 経営面積を縮小することで、小規模な家族経営農家を保護すること
2. 労働力不足や高齢化に対応し、作業の負担軽減や効率化を図ること
3. 手作業による伝統的な農法を維持し、農産物の希少価値を高めること
4. 化学肥料の使用を一切禁止し、すべての農作業を人力に切り替えること